

評 価 証

第 1 2 0 0 3 号

【技術の名称】

混合セメントと海水用特殊混和剤を使用した
「高耐久海水練りコンクリート」

1. 依頼者

法人の名称 株式会社大林組
住 所 東京都港区南二丁目15番2号

2. 評価の前提

評価の前提は、本技術適用にあたって依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第12003号に示す。

4. 評価の結果

- (1) 「高耐久海水練りコンクリート」の圧縮強度は、同一水結合材比の真水練りコンクリートよりも初期から91日までの材齢において高くなることが確認された。
- (2) 「高耐久海水練りコンクリート」の透水係数は、同一水結合材比の真水練りコンクリートの1/6以下となることが確認された。
- (3) 「高耐久海水練りコンクリート」の凍結融解抵抗性は、同一水結合材比の真水練りコンクリートと同程度であり、また乾燥収縮量も同等以下であることが確認された。
- (4) 「高耐久海水練りコンクリート」の製造・施工は、真水練りコンクリートと同様の方法で行うことができることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成25年5月28日

平成30年3月30日（第1回目更新）

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長

高橋 重雄

